

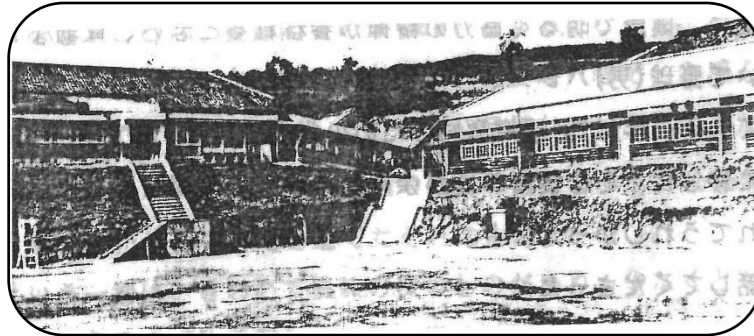
塩津公民館だより

発行所：塩津公民館
 ☎/FAX 68-3819
 e-mail: siotsu@sk.aitai.ne.jp
 URL: <http://www.sk.aitai.ne.jp/>
 p/ siotsu/
 月曜日休館

塩津公民館創設の地で「地区民体育祭」開催

創立 70 周年記念特集

10月27日(日)、塩津中学校運動場にて「塩津地区民体育祭」開催。
 公民館の沿革史には「昭和51年10月24日に第9回塩津学区体育祭が塩津中学校で開催された」とあります。塩津中学校での開催はこの日から実に48年ぶりとなりました。塩津中学校は塩津公民館創設の場所ですので、創立70周年を機に当時の出来事を振り返ってみたいと思います。



公民館事務所が置かれた塩津中学校 昭和29年



塩津小学校・保育園・公民館 昭和42年撮影

昭和29年4月1日 塩津公民館創設。
 当時は建物が無かったので、事務所を塩津中学校に置きました。木造校舎(左の写真)のどこに公民館事務所があったのでしょうか。
 約1年後の昭和30年3月10日、塩津村役場跡に蒲郡市役所塩津出張所が新築完成し、同年4月に公民館事務所をここに移転。左下の航空写真は昭和42年に撮影されたもので、「元祖・学校複合施設」と言える建物群が写っています。正門(写真の右下枠外)から校舎に向かって「公民館」「保育園」が連なっており、小学生は保育園児や地域の方々と接する機会が多かったと思われます。

それではここで地区民体育祭の経緯をたどります。
 昭和33年9月28日 「塩津中学校・公民館合同大体育祭(第1回)」を塩津中学校で開催。
 昭和40年10月24日 「第4回塩津学区民体育祭」を塩津小学校で開催。
 昭和51年10月24日 「第9回塩津地区民体育祭」を塩津中学校で開催。

塩津中学校に公民館の事務所が置かれたのは最初の1年間だけでしたが、移転後も何度か地区民体育祭の会場となりました。昭和50年代には「学区民小運動会」と「塩津学区大運動会」を交互に開催したこともあり、今年度の体育祭が第何回になるのかは定かではありません。

塩津中学校で開催する約半世紀ぶりの地区民体育祭の模様をお伝えしたいのは山々ですが、「公民館だより」の配布日が体育祭の3日前のため間に合いません。どうか多い体育祭になりますように。

しばひこ接骨院

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
AM8:30~12:00	○	○	×	○	○	○	×
PM2:30~8:00	○	○	×	○	○	△	×

△ 土曜日は8時30分~5時
 ※ 休診日：水曜日、日曜、祝日
 全身をケアするコース始めました。
 身体のケアにおすすめです。
 詳しくはお電話にてお尋ねください。
 〒443-0038 蒲郡市拾石町宮前70-2
 TEL0533-65-7001
 FAX0533-67-5732

「つどう・出会う・学びあう」 — 心で応える公民館 —

塩津公民館の三大大行事の一つ「敬老祝賀会」が盛会裏に終わり、「地区民体育祭」「公民館まつり」と続きます。これらは全住民参加型の公民館行事で、大規模なものです。他にも公民館には「つどう・出会う・学びあう場」が多くあります。教室・講座等、楽な気持ちでご参加ください。

第6回いきいき教室 「琴の演奏を楽しむ会」のご案内

三葉会の皆様を講師にお迎えして、琴の演奏を楽しみます。今回の当番長寿会は奥林・林友会です。皆様奮ってご参加ください。

日時 12月3日(火)
 午後1時30分~午後3時
 場所 塩津公民館 2階 講義室
 参加費 無料

塩津公民館生涯学習講座 「正月寄せ植え教室」のご案内

日時 12月15日(日)
 午前10時~正午
 場所 塩津公民館 2階
 参加費 3,000円
 持ち物 エプロン、花ばさみ
 申込み 11月29日(金)までに電話またはファクスで住所・氏名・年齢・電話番号を塩津公民館へ。
 (☎・FAX68-3819)



子ども会の習字を募集します

2月15日(土)・16日(日)に開催予定の「公民館まつり」に展示する子ども会の習字作品を募集します。
 例年どおり、1・2年生は硬筆、3年生から6年生は毛筆になります。
 子ども会の皆さんには、各地区の世話人さんを通じて年内には課題文字が届くよう手配します。
 入賞した方には公民館まつり当日に賞状と記念品をお渡ししますので、奮ってご応募ください。



**「塩津公民館だより」の
「年末年始の休館日」
十二月号は休刊します。**

十二月の行事予定

五日(火) いきいき教室「赤い電車応援団」
 西浦町の「無量寺」(先月号参照)

九日(土) グラウンドゴルフ大会
 亀岩臨海公園(先月号参照)

※この大会の結果は回覧板でお知らせします。

二十一日(木) 放課後子ども教室
 「綱引き・玉入れ他」塩津小体育館

三日(金) いきいき教室
 「琴の演奏を楽しむ会」
 塩津公民館 午後一時三十分

十五日(日) 生涯学習講座「正月寄せ植え教室」
 塩津公民館 午前十時~正午

十九日(木) 放課後子ども教室
 「クリスマスリース」 塩津公民館

二十七日(金) 教室・クラブ代表者会議
 午後一時三十分 講義室



旧塩津村役場保管文書 蒲郡市博物館へ

2階・図書室に「平成十年四月 塩津村誌刊行記念」と表示されたロッカーがあります。この中には旧塩津村役場にあった文書が保管されていました。新館への移転の際に歴史的な価値のある文書の破損が心配されるため、今年8月、蒲郡市博物館に引き取ってもらいました。今後は博物館で保管されます。



【塩津村誌】
平成10年4月1日発行・非売品
編著者 鋤柄渡
発行 塩津村誌刊行会(塩津公民館内) 450ページ

玄関前の階段・転倒防止対策 → 両側に「手すり」、足元を滑りにくく



ご高齢の方は階段の上り下りに大変ご苦労されています。特に玄関前の階段は老朽化し、滑ったりつまずいたりして危険でした。

そこで昨年度は、玄関に向かって右側に体を両手で支えられる手すりを設置しました。続いて今年10月には左側にも手すりを設置し、「滑り・つまずきの要因」となっていたステンレス板(各段の端に付いていて剥がれずに残っていた物)を取り除きました。そして、高圧洗浄をしてぬめりを除去。さらに塗装をして美しく仕上がっています。

今後、この階段の利用期間は約2年間ですが、安全・安心が第一です。足元に注意し、慌てずに自分に合った歩調で上り下りをしてください。

第2回生涯学習講座「心のままに描く書 己書」

10月6日(日)に開催した本講座には、「広報がまごおり」でご案内したこともあり、塩津地区外に在住の方も多く参加されました。「書き方・書き順にとらわれず、自分の心のままに筆を走らせて仕上げる己書」に、参加者の皆さんは夢中になって取り組みました。

濃淡2本の筆ペンを使い、「ぐるぐる・ぐる」と丸を描いたり文字の大小をつけたりと、講師の先生から基礎的な技法を教えていただいた後、一人一人が己書に没頭しました。最初は見本を見ながら手をゆっくり動かしていた人も筆が走るようになり、線に勢いが出てきました。

見本を参考にしながらも、短い時間の中で3作品つくる人もいて、大変いい思い出になったと好評でした。

「字が下手だから恥ずかしい」という人も、出来上がった作品はとても初めてのものとは思えないほどの出来栄で、皆さん喜んで帰られました。



『社会見学に行ってきました!!』

10月1日は、年に一度開催される「塩津公民館社会見学」の日でした。

今年は31名の方に参加していただき、静岡県浜松市にある小國神社と浜松城の散策、新居関所の見学をしてきました。この日は、最高気温が30度を超え、10月とは思えないほどの暑さでした。

塩津公民館の社会見学は大型バスを使い、定員の半分ほどの人数で行くので、みなさんゆったりとした空間で、快適に過ごすことができます。今年もバス移動の際には、それぞれ会話を楽しんだり、窓からの景色を楽しんだり笑顔溢れる空間となっていました。

休憩をはさみながら、今回のメインである小國神社に到着。小國神社は創建から1400余年、悠久の時の中で徳川家康をはじめとする数々の武将からの篤い信仰を受けるとともに、人々から「遠江国の守護神」として国土開発・諸業繁栄・商売繁昌・家内安全など古くから信仰を集めてきました。当日は平日ということもあり参拝客が少なく、ゆっくりと参拝することが出来ました。境内にある「願い待ちの池」で鯉に餌をあげたり、御守りを購入したりと、神聖な空気に包まれながら気持ちよく過ごしました。

また、神社の隣にある「ことまち横丁」では買い物を楽しみました。お土産や食べ物、飲み物などが多く販売されており、特に名物である「わらび餅」はトロトロでとても美味しく、多くの方がお土産として購入されていました。



小國神社



次は、浜松城の散策へ。暑いなか頑張って浜松城の天守閣まで登る方もいれば、外から浜松城を眺めて楽しむ方もいて、短い時間でしたが充実した時間を過ごしました。

その後は、お待ちかねの昼食会場へ。お刺身や鰻などに舌鼓を打ち、会話を楽しみながら美味しくいただきました。



食事の後は、新居関所へ。新居関所は、日本で唯一現存する関所で、国指定特別史跡に指定されています。併設する新居関所史料館では、関所ゆかりの資料や街道・交通史関係資料等が常設展示されていて、江戸時代の生活の様子が分かります。展示物に見入ったり自分の思いを語ったりして、興味深く鑑賞されていました。

最後はトイレ休憩も兼ねて、「道の駅とよはし」へ。品数が豊富で新鮮な産直野菜なども販売されているので、みなさんのお土産の数が増えました。

帰りのバスの中では、もうすでに来年の社会見学の行き先について話す方もいて、みなさん大変楽しまれた様子でした。今年も社会見学も、みなさんから好評をいただき、大変満足していただきました。来年の社会見学も、ぜひ楽しみにしていただきたいと思います。

参加していただいた皆様、本当にありがとうございました。